

あかね雲

2021.4.19

No.175



松江市八束町

令和3年度 通常総会特集

- ◆会長あいさつ……………P1
- ◆令和3年度通常総会プログラム……………P2
- ◆第一号議案……………P3

令和3年度改選役員・推薦委員の選任(案)

令和4年度代議員・予備代議員の選出について(案)

- ◆令和3年度重点政策・事業計画……………P6
- ◆令和3年度収支予算の概要……………P16



公益社団法人 島根県看護協会

令和3年度 島根県看護協会通常総会の開催にあたって



公益社団法人 島根県看護協会

会長 秦 美 惠 子

会員の皆さんには日頃より看護協会活動にご支援ご協力いただき、心より感謝申し上げます。

昨年度は新型コロナウイルス感染症（以下新型コロナ）拡大防止のため、全国に緊急事態宣言が発令され、その後も第2波、第3波…と未だ終息の目途が立たない状況が続いています。看護職の皆さんには、それぞれの職場や社会生活において、感染予防やケアにあたる等、医療を支える専門職として最善を尽くして頂いていることに敬意を表します。また、新型コロナに関連する本会事業につきましても、多大なご支援ご協力を頂いていることに重ねてお礼申し上げます。

昨年は、本会創立40周年の記念すべき年でした。看護協会の直近10年間のあゆみと共に、これまで看護職能団体として諸先輩方が積み上げてこられた歴史に改めて触れ、看護職の未来に向かって繋ぎ発展すべく、新たなスタートとなりました。折しもナイチングール生誕200周年にあたり、Nursing Nowキャンペーン「看護の力で健康な社会を！」においてSDGs（Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標）17項目中3つの目標に取組んでいます。会員の皆さんと共にその記念すべき節目を共有するため、SDGsバッジを記念品としてお配りしました。また、今年度は公益社団法人に移行して10年目を迎えます。本会の使命に基づき、会員の皆さんと共に新たなあゆみを進めてまいりたいと思います。

昨年度の通常総会は新型コロナの影響を鑑み、新旧役員を中心に最小人数で看護研修センターにおいて開催しましたが、今年度は出雲ビッグハートを会場に感染対策を取り、参加者を130名程度に絞って開催する予定です。

令和3年度は本会の使命である「看護の質向上」「働き続けられる環境づくり」「看護領域の開発・発展」を前提に、看護の将来ビジョン「いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護」をめざして、重点政策5項目と重点事業11項目を掲げ、定款に定める7つの事業を進めていきます。今年度は未曾有の新型コロナの状況や自然災害が近年多く発生している状況から、重点政策として「地域における健康危機管理体制の強化」を1項目追加致しました。

昨年は本会事業においても予想外の新型コロナの影響を受けましたが、原点に立ち戻り考える機会となりました。東西に長く離島もある本県での会員サービスのありようはどうあるべきか、研修機会の平等性と研修環境の質保証をどう担保するべきか等々、web開催等も少しづつ取り入れながら改善を進めていきます。

また、社会が大きく変化する中で、看護職に対する役割期待も大きくなっています。役割を發揮するための体制づくりや課題解決に向けて、会員の皆さんと共に取組んでいきたいと思います。

今年の通常総会も、感染リスクを鑑み開催規模を縮小させて頂くことになりましたが、会員一人ひとりの声を大切にして事業を進めていきたいと考えていますので、本誌の後にあるFAX用紙やHPのバナー「看護協会事業に関するご意見・ご要望」より忌憚のないご意見をお寄せ下さい。

令和3年度
公益社団法人 島根県看護協会通常総会プログラム

日 時 令和3年5月29日（土） 13:00～15:45
場 所 ビッグハート出雲 白のホール 出雲市駅南町1丁目5番地

12:00	開 場
12:00	受 付
12:45	オリエンテーション
13:00	開 会 物故会員への黙祷 会長あいさつ 来賓祝辞 来賓紹介 祝電披露 島根県看護協会長表彰 各種表彰受章（賞）者の披露
13:30	議長団選出 議事録署名人決定 令和2年度総会議事録朗読
	提出議題審議 第一号議案 令和3年度改選役員、推薦委員の選出 令和4年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選出 令和3年度選挙管理委員の任命
14:15	令和2年度活動報告事項 島根県看護協会理事会報告 職能委員会報告 常任委員会・特別委員会報告 支部活動報告 事業報告
	提出議題審議 第二号議案 令和2年度決算報告（案）及び監査報告
	令和3年度報告事項 重点事業並びに事業計画 支部事業計画 収支予算 新役員紹介 退任役員への謝辞、退任役員あいさつ 協会歌 副会長あいさつ
15:35	閉 会

第一号議案

令和3年度 公益社団法人島根県看護協会改選役員・推薦委員の選出(案)

(1) 役 員

島根県看護協会定款第28条1項に基づく役員の任期満了に伴い、島根県看護協会定款施行細則第13条1項の規程に基づき次の役員の選任を求める。

役員候補者紹介

(勤務先・協会活動歴は令和3年3月31日現在、抱負は原文のままを掲載)

会長候補(定数：1 改選：1 候補者：1)

推薦委員会推薦 秦 美恵子	
職種	看護師
勤務先	公益社団法人島根県看護協会
協会活動歴	島根県看護協会 2009年度～2014年度 認定看護管理者教育運営委員会委員(8年間) 2016年度 常任理事(1年間) 2017年度～2020年度 会長(4年間) 日本看護協会 2014年度～2019年度 認定看護師制度委員会委員(6年間) 2017年度～2020年度 地区理事(4年間) 2018年度 病院看護管理者の役割検討委員会委員 認定看護師教育機関審査委員会委員(2年間) 2019年度～2020年度 地域における質の高い看護職の養成に関する特別委員会委員(1年間)
抱負	少子高齢化が加速する中、看護職一人ひとりが自分らしくキャリアを積みながら働き続けられる環境作り、社会のニーズに応えられる看護の開発展開を念頭に、事業を開拓します。会員の皆さんには、看護協会の活動や存在意義を知り、関心を持ち、いろいろな形で参加頂き、看護職能団体としての組織強化を進めたいと考えます。

副会長候補(定数：2 改選：1 候補者：1)

推薦委員会推薦 渋 川 あゆみ	
職種	助産師
勤務先	マザリ一産科婦人科医院
協会活動歴	島根県看護協会 2007年度～2011年度 助産師職能委員会委員長(5年間) 2012年度～2013年度 助産師出向モデル事業協議会委員(2年間) 2019年度～2020年度 副会長(2年間) 日本看護協会 2011年度～2014年度 助産師職能委員会委員(4年間) 2011年度～2012年度 特別委員会委員(2年間)
抱負	社会保障制度改革によりあらゆる場での看護提供を求められています。少子高齢社会においては、看護職の人員確保と質向上が求められています。新型コロナウイルス感染症終息の目途が立たない中ですが、若い看護職の確保と看護職の質向上を目指し、島根県の看護職が生き活きと働き続けられるようサポートしたいと考えています。

理事候補(定数：2 改選：1 候補者：1)

推薦委員会推薦 原 徳 子	
職種	看護師
勤務先	公益社団法人島根県看護協会
協会活動歴	島根県看護協会 2009年度～2012年度 認定看護管理者教育運営委員会委員(4年間) 2019年度～2020年度 常任理事(2年間)
抱負	新型コロナウイルスが猛威を振るう中、医療・介護・地域・教育等あらゆるフィールドにおいて看護の果たす役割は、さらに大きくなりました。看護を中心とした地域包括ケアシステムの構築のための連携は、益々必要となることだと思います。この変革の時期において、私たちにできることは何か、課題を明確化し、取り組んでいきたいと思います。

保健師職能理事候補(定数：1 改選：1 候補者1)

推薦委員会推薦 藤 谷 明 子	
職種	保健師
勤務先	島根県保健環境科学研究所
協会活動歴	島根県看護協会 1984年度～1989年度 制度委員会委員(6年間) 2009年度～2010年度 創立30周年記念事業委員会委員長(2年間)
抱負	今、新型コロナウイルス感染症関連業務とともに、新たな生活様式が進む中で、多種多様な健康課題の解決に向けた活動ができる保健師への期待が大きくなっています。コロナ禍における新たな保健活動の展開方法や保健師の質の向上、生き活きと働き続けられる環境づくりを現場の声を聞きながら、皆様と一緒に取り組んで参りたいと思います。

支部理事（定数：7 各支部に各1 改選：4 候補者4）

松江支部理事候補

推薦委員会推薦 出 来 弘 恵	
職 種	看護師
勤務先	松江生協病院
協 会 活動歴	2018年度～2019年度 松江支部役員(2年間) 2019年度～2020年度 選挙管理委員会(2年間) 2020年度 松江支部副支部長(1年間)
抱 負	地域包括ケアシステム推進に向け取り組む中、昨年から新型コロナウイルス感染症の影響により、従来の地域における看護活動が十分に行えていない状況にあります。地域住民の健康維持増進としてできる新たな支援活動の検討や、看護の質向上のための研修会開催など、皆様のご協力を得て活動していきたいと思います。

隱岐支部理事候補

推薦委員会推薦 青 田 和 恵	
職 種	保健師
勤務先	隱岐の島町役場
協 会 活動歴	2010年度～2011年度 隱岐支部書記(2年間) 2012年度～2013年度 隱岐支部監事(2年間)
抱 負	少子高齢化の進展により、医療介護を必要とする人が増える中、慢性的な人材不足、新型コロナウイルス感染症の感染拡大と看護職を取り巻く環境は厳しくなる一方ですが、厳しい時だからこそ、職種、職域を超えての連携を強化し、看護職の力がより一層發揮されるような活動にしていきたいと思います。

出雲支部理事候補

推薦委員会推薦 森 脇 真由美	
職 種	看護師
勤務先	島根県立中央病院
協 会 活動歴	2016年度～2017年度 看護師職能委員会委員(2年間)
抱 負	新型コロナウイルス感染症拡大は、地域のみなさまの命を守るために、私たち看護職が力を合わせることの必要性を再確認することになりました。出雲支部の様々な施設の看護職とのネットワークを大切にして、私たちに求められる役割を考えながら活動を積極的に行っていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

監事候補(定数：2 改選：1 候補者1)

推薦委員会推薦 小 森 恵 子	
職 種	看護師
勤務先	個人
協 会 活動歴	島根県看護協会 1993年度～1996年度 看護婦職能委員会委員(4年間) 1997年度～1998年度 教育委員会委員(2年間) 2003年度～2006年度 ファーストレベル委員会委員(4年間) 2006年度～2008年度 認定看護教育運営委員会委員(3年間) 2009年度～2010年度 医療安全推進委員会委員(2年間) 2012年度～2013年度 ワークワーフバランス推進支援者(2年間) 2012年度～2019年度 副会長(7年間) 2019年度～2020年度 監事(2年間)
抱 負	この2年間の監事職を振り返りますと、新型コロナ禍という状況での動きが心に残っています。看護職は職場で支え合い協力し、知恵を出し合って使命を全うしようと懸命に立ち向かっていました。正に、島根全体の看護を考える機会でした。今後も、定款に沿って健全な運営ができるように監事として力を尽くします。

(2) 推薦委員

島根県看護協会定款施行細則第10条3項に基づく推薦委員の任期満了に伴い、島根県看護協会定款施行細則第10条1項に基づき次の推薦委員の選任を求める。

役 員 名	氏 名	職 種	所属施設等
推 薦 委 員	永瀬 和 枝	保 健 師	島根県健康福祉部医療政策課
推 薦 委 員	堀 江 都	保 健 師	出雲市健康福祉部健康増進課
推 薦 委 員	渡 部 純 江	助 産 師	安来市立病院
推 薦 委 員	加 納 さ エ 子	看 護 師	日本赤十字社松江赤十字病院
推 薦 委 員	伊 藤 千 加 子	看 護 師	島根県立中央病院
推 薦 委 員	今 田 真 美	看 護 師	大田市立病院
推 薦 委 員	布 野 文 代	看 護 師	出雲徳洲会病院

選 出

2022（令和4）年度

公益社団法人日本看護協会通常総会の代議員・予備代議員の選出について(案)

公益社団法人日本看護協会は、平成23年4月から公益社団法人に移行しました。

日本看護協会の代議員・予備代議員の選出は、島根県に委託されておりその方法は選挙によります。

2011（平成23）年度から日本看護協会の通常総会の代議員数は750人で、島根県看護協会の代議員は通常総会の前々年度である2020（令和2）年12月末日の会費納入者を基礎に算出されます。

島根県看護協会は5,957人で代議員数は6名です。選出基準は保健師1名、助産師1名、看護師2名、准看護師1名とし、5名を超えるものは職種を問わないとなっています。2010（平成22）年2月理事会において職種を問わない1名を看護師とする旨が承認されましたので下記のとおり選出しています。

(1) 2022（令和4）年度日本看護協会代議員候補者

職 種	氏 名	所 属 施 設 名
保 健 師	藤 谷 明 子	島根県保健環境科学研究所
助 産 師	落 合 永 美	島根県立中央病院
看 護 師	大 岡 恵 利 子	松江市立病院
看 護 師	大 越 美 香	医療法人社団創健会 松江記念病院
看 護 師	森 脇 真 由 美	島根県立中央病院
准 看 護 師	石 原 由 美	医療法人陶朋会 平成記念病院

予備代議員についても選出基準に基づき代議員と同数選出します。

(2) 2022（令和4）年度日本看護協会予備代議員候補者

職 種	氏 名	所 属 施 設 名
保 健 師	永 江 尚 美	個人会員
助 産 師	渋 川 あ ゆ み	マザリー産科婦人科医院
看 護 師	原 徳 子	公益社団法人島根県看護協会
看 護 師	大 濱 理 砂	済生会江津総合病院
看 護 師	出 來 弘 恵	松江生協病院
准 看 護 師	一 久 保 恵	済生会江津総合病院

報告事項

令和3年度 重点政策・重点事業

島根県看護協会の使命に基づき、看護の質向上、働き続けられる環境づくり、看護領域の開発・展開の3つの柱で活動します。

重点政策・重点事業は日本看護協会の方針を踏まえながら、島根県の実情を考え理事会で決定しました。

事業は単年度で達成するものではなく、一定の期間をもって進めることが必要であると見込んでいますので、昨年度のⅠ～Ⅳの重点事業を継続し、新たにⅤを加えて実施します。

I 健康と療養のための地域包括ケアを支える看護提供体制の構築

I－1 地域における健康・療養支援の強化

I－2 母子支援のための安心・安全な地域包括ケアシステムの推進

I－3 訪問看護師の育成・確保・定着の推進

II 看護職の働き方改革の推進

II－1 勤務環境の改善に向けた取組み

II－2 ナースセンター機能の強化

III 看護職の役割拡大の推進と人材育成

III－1 特定行為研修制度の普及促進

III－2 新たな認定看護師制度の普及促進

IV 看護基礎教育制度改革の推進

IV－1 看護師の基礎教育の4年制化の推進

IV－2 准看護師の課題解決に向けた取組み

V 地域における健康危機管理体制の強化

V－1 災害発生時における看護支援活動の整備

V－2 新型コロナウイルス感染症等の対応体制の整備

令和3年度事業計画

島根県看護協会は、公衆衛生の向上を目的とした公益目的事業並びに、その公益目的事業の推進に資するための収益事業等を日本看護協会と連携し、以下の通り行います。

◆事業計画は定款第4条の7つの事業に沿って掲載しています。

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業
4. 在宅ケア・訪問看護の実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業
6. 施設の貸与に関する事業
7. その他本会の目的を達成するために必要な事業

- ・事業内容の太字は重点事業、下線は新規事業
- ・予算額は、直接事業費のみを計上

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業

事業細目	内 容	事業費 単位(千円)
1－1) 継続教育に関する事業	1. 「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育 1) 新たな社会ニーズに対応する能力支援のための研修 ① 新人看護職員研修 開催日：令和3年7月6日(火) パルメイト出雲 令和3年7月7日(水) 看護研修センター ② 新人助産師集合研修 開催日：令和3年9月25日(土) 看護研修センター 令和3年9月26日(日) 島根県立中央病院 ③ 多施設合同研修 開催日：令和3年4月26日(月)～12月8日(水) (分散型7日間) (2) ジェネラリストを育成する教育 ① 教育事業委員会が企画実施する集合研修 (教育計画参照) ② 看護職員認知症対応力向上研修 開催日：令和3年7月16日(金)・17日(土)・18日(日) 島根県民会館 (3) 教育者・研究者を育成する教育 ① 臨床看護研究計画立案研修 開催日：令和3年8月19日(木)・20日(金) 島根県立大学出雲キャンパス ② 看護研究指導者のための臨床看護研究研修 開催日：令和3年9月頃 ③ 実地指導者研修 開催日：令和3年8月10日(火)～10月27日(水) (分散型5日間) ④ 教育担当者研修 開催日：令和3年9月3日(金)～12月3日(金) (分散型6日間)	330 348 1,926 2,541 1,486 89 1,505 1,138

事業細目	内 容	事業費 単位(千円)
	<p>2) 診療報酬に対応した研修</p> <p>① 糖尿病重症化予防フットケア研修 開催日：令和3年12月10日(金)・11日(土)・12日(日) 看護研修センター</p> <p>② 看護職員認知症対応力向上研修（3日間）【再掲】 開催日：令和3年7月16日(金)・17日(土)・18日(日) 島根県民会館</p> <p>③ 精神科訪問看護研修【重I－3】 開催日：令和3年5月30日(日)・6月27日(日)・7月4日(日)（3日間） 会場：朱鷺会館／パルメイト出雲</p> <p>2. ラダーと連動した継続教育 教育事業委員会が企画する集合研修（再掲）</p> <p>3. 看護管理者の力量形成に向けた継続教育</p> <p>1) 看護管理者を対象とした研修 医療安全管理者養成研修（日本看護協会との連携研修） ・日本看護協会主催によるインターネット配信研修【オンデマンド】（35時間） ・集合研修（5時間） 対象者：インターネット配信研修（35時間）をすべて受講し、受講証明書を発行された方 開催日：令和3年10月2日(土) 看護研修センター</p> <p>4. 専門能力開発を支援する教育体制の充実に向けた継続教育 施設内教育におけるJNAラダー活用のための研修の推進</p> <p>5. 資格認定教育</p> <p>1) 認定看護管理者教育課程 ① ファーストレベル教育課程 期間：令和3年9月10日(金)～11月調整中（分散型19日間） 修了式 令和4年未定</p> <p>② セカンドレベル教育課程 期間：令和3年5月20日(木)～8月26日(木)（分散型32日間） 看護管理実践報告会・修了式 令和4年2月19日(土)</p> <p>6. 保健師職能研修会 テーマ：自由に語ろう！家庭と仕事のライフワーク 開催日：令和3年12月 朱鷺会館</p> <p>7. 助産師出向支援導入事業 【重I－2】</p> <p>8. 災害支援ナース啓発</p> <p>1) 日本看護協会災害支援ネットワークシステムの周知</p> <p>2) 災害支援ナース派遣（必要時実施）</p> <p>3) 都道府県看護協会災害看護担当者会議</p> <p>4) 災害支援ナース育成研修会</p> <p>① 災害看護研修会（基礎編） 開催日：令和3年9月1日(水)・2日(木) 看護研修センター・西部会場</p> <p>② 災害看護研修会（実務編） 開催日：令和3年11月17日(水)・18日(木) 看護研修センター</p>	356 1,486 1,296 2,541 129 4,240 6,390 97 2,102 140 429 848 101
1－2) 学会・学術集会 に関する事業	1. 第14回島根看護学術集会開催 開催日：令和3年7月10日(土) 会場：ビッグハート出雲 特別講演 「外から見た看護の世界、医療・看護への期待」 講 師 こしの りょう氏（漫画家）	
1－3) 図書運営に関する事業	1. 図書室の整備 ・図書管理システムによる管理 ・図書・雑誌等の新規購入 ・蔵書点検・管理	

2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業

事業細目	内 容	事業費 単位(千円)
2-1) 働き続けられる 労働条件・環境 づくり支援事業	<p>1. 看護職の働き続けられる職場環境づくり推進事業</p> <p>1) 看護職の働き方改革及びヘルシーワークプレイス推進のための看護管理者研修 【重II-1】</p> <p>勤務環境改善支援センターとの連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルシーワークプレイス推進及び勤務環境改善に係る情報提供 ・勤務環境改善好事例発表会 <p>開催日：12月頃</p> <p>2) 看護師職能I研修会【重II-1】</p> <p>目的：働きやすい医療の現場の実現に向けた様々な取り組みの好事例を共有し、自施設の改善活動へ活かしていく</p> <p>開催日：令和3年11月23日(火)</p>	91
2-2) 看護職員確保対策の推進事業 (ナースセンター事業)	<p>1. ナースバンク事業</p> <p>1) 第6次NCCSによる求人求職登録、無料職業紹介、離職時等の届出登録</p> <ul style="list-style-type: none"> ・eナースセンター求人・求職者の登録 ・看護師等の離職時等の届出登録 <p>2) 看護職の就業相談員による就業相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ナースセンター（平日 9:00～17:00） ・移動ナースバンク（就業相談会 月1回開催） <p>ハローワーク会場：松江・雲南・石見大田・浜田・益田 その他の会場：島根県立中央病院、パルメイト出雲 ・その他各種相談（労働環境・進路相談・キャリアアップ相談など）</p> <p>2. 再就業支援等の研修の実施【重II-2】</p> <p>1) 再就業支援に関する広報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ナースセンターだよりの発行（年4回） ・ホームページでの情報提供 ・看護の動向、看護情報、求人情報の提供 ・対外的な広報活動の充実 ・島根県立図書館とのタイアップ事業（開催日：令和3年4月2日～5月5日） <p>2) 再就業支援講習会事業</p> <p>再就業チャレンジ講習会</p> <p>開催日：令和3年5月25日(火)～令和4年1月21日(金) (1日または半日コースで7回開催)</p> <p>会 場：松江および出雲</p> <p>3) セカンドキャリア活用のための事業</p> <p>・福祉職場チャレンジ交流会（老人福祉施設協議会との共催）【重II-2】</p> <p>4) プラチナナースのための研修・交流事業【重II-2】</p> <p>開催日：令和4年1月頃 看護研修センター</p> <p>5) 新型コロナウイルス感染症対策における潜在看護職の復職支援【重V-2】</p> <p>3. 離職看護職の就業促進</p> <p>1) 未就業、退職看護職員の実態と就業希望条件などの把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ①「看護師等免許保持者の届出制度」の周知・広報及び登録提出の推進 ②看護職員離職者実態調査（令和2年度離職時登録者を対象に実施） <p>2) 看護職員需要施設の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設訪問等 	5,980 728

事業細目	内 容	事業費 単位(千円)
	<p>4. その他の事業</p> <p>1) 圏域別看護関係者連絡会議の開催（島根県と共に） 松江（隠岐含）・雲南・出雲・大田・浜田・益田（7圏域）</p> <p>2) 福祉・保育の就職フェアしまねへの参加</p> <p>3) しまねU I ターンフェア事業への参加（大阪、東京、広島）</p> <p>4) 島根県立大学との連携事業</p> <p>5) その他 看護職就職キャンペーン等への参加</p> <p>5. 訪問看護師養成事業【重I－3】</p> <p>「訪問看護e ラーニング」活用による訪問看護師養成講習会（訪問看護人材養成基礎カリキュラム）</p> <p>開催日：令和3年5月18日（火）～12月22日（水）（分散型10日間）</p> <p>会 場：看護研修センター・訪問看護ステーション</p>	656

3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業

事業細目	内 容	事業費 単位(千円)
3－1) 看護業務の改善 事業	<p>1. 職能委員会活動</p> <p>1) 助産師職能委員会</p> <p>中国・四国ワークショップ 島根県看護協会（開催県） 開催日：令和3年10月9日（土） 看護研修センター</p> <p>2) 看護師職能I（病院領域）委員会</p> <p>職能交流集会</p> <p>目的：様々な状況のなか、病院領域で働く看護職が、看護に元気に向かっていきくことができるよう、看護の振り返りの場を提供する 開催日：令和3年9月4日（土） 朱鷺会館</p> <p>3) 看護師職能II（介護・福祉領域）委員会</p> <p>① 職能交流集会</p> <p>目的：介護・福祉関係施設・在宅等領域で働く看護職が地域の医療と介護の連携を図り、各現場の現状・課題の情報共有を行い、領域の意見を集約する 開催日：令和3年9月4日（土） 朱鷺会館</p> <p>② 看取り研修修了者へのアンケート調査</p> <p>目的：平成27年度から実施している「看取り研修」受講修了者に、研修受講前後の自身・自施設での看取り期のケアの変化、質の向上、現状等を調査・評価し、今後の研修立案に活かす 実施日：令和3年8月～令和4年1月</p> <p>2. 准看護師の課題解決に向けた取組み【重IV－2】</p> <p>1) 「看護チームにおける看護師、准看護師及び看護補助者の業務のあり方に関するガイドライン及びガイド」の活用促進</p> <p>2) 日本看護協会との連携による活動の推進</p> <p>3) ホームページ・広報誌（あかね雲）・研修会等を活用した情報提供</p> <p>① 日本看護協会奨学金貸与の紹介</p> <p>② 日本看護協会准看護師進学支援特設サイトの紹介</p>	358 72 111 56
3－2) 看護業務及び制度に関する政策 提言事業	<p>1. 看護基礎教育制度改革の推進 【重IV－1】</p> <p>1) 看護師基礎教育を考える会の継続実施</p> <p>2) 教育関係者との意見交換</p> <p>2. 看護関連政策への提言</p> <p>1) 関係行政・関係機関等への提言・要望</p> <p>2) 県議会看護問題議員連盟等への要望書提出</p> <p>3) 看護職員確保施策等に関する意見交換会（島根県・看護協会・看護連盟）</p>	253

4. 在宅ケア・訪問看護の実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業

事業細目	内 容	事業費 単位(千円)
4-1) 在宅ケア・訪問 看護の促進事業	<p>1. 島根県看護協会立訪問看護ステーション訪問看護 訪問看護ステーションやすらぎ 訪問看護ステーションいずも 訪問看護ステーションおおだ 訪問看護ステーションそよかぜの丘</p> <p>2. 島根県看護協会立訪問看護ステーションの将来ビジョン策定に向けた検討</p> <p>3. 訪問看護ステーション出向研修事業【重I-3】</p> <p>4. 訪問看護研修・訪問看護師資質向上研修</p> <p>1) 訪問看護研修の開催【重I-3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 小児在宅移行推進のための研修 ② シミュレーターを用いたフィジカルアセスメント研修（3回開催） 開催日：令和3年9月18日(土)、11月6日(土)、12月4日(土) ③ 訪問看護管理者研修 ④ 看護協会、訪問看護ステーション協会、介護支援専門員協会合同研修会 【重I-1】 <p>2) 精神科訪問看護研修の開催（分散型3日間）【再掲】 【重I-3】</p> <p>3) 摂食・嚥下障害のある患者の看護研修会 テーマ：摂食嚥下障害のある患者の看護 -最期まで食べることを支える組織づくり 開催日：令和3年11月12日(金)・13日(土)（2日間） 看護研修センター</p> <p>5. 高齢者施設で働く看護師との情報交換会【重I-1】 目的：福祉施設で働く看護師との情報交流を行い、地域における看護の現状を知る 開催日：令和3年10月頃 ニューウェルシティ出雲</p> <p>6. 特定行為研修体制整備事業 【重III-1】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 看護師の特定行為研修シンポジウムの実施 2) 情報交換会 <p>7. 新たな認定看護師制度の普及促進【重III-2】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 県内における新たな認定看護師教育機関開講に向けた取組み 2) 新たな認定看護師制度に関する情報提供 <p>8. 保健師・助産師・看護師職能合同研修会（3職能活動交流会）【重I-1】 目的：健康な人々・受療中の人々が安心して生活・療養ができるように、保健師・助産師・看護師が連携を図り、現状・課題の情報共有を行い、看護の機能強化につなげる 開催日：令和3年9月4日(土) 会場：朱鷺会館</p> <p>9. 訪問看護支援センター（仮称）設置に向けた取組み、情報収集等【重I-3】</p> <p>10. 訪問看護に関する関係団体との連携</p> <p>11. 福祉人材センターと連携 職場研修サポート事業への協力（施設、事業所での職場研修の企画・講師紹介）</p>	272,900 100 2,500 1,500 573 1,296 332 63 1,297 277

事業細目	内 容	事業費 単位(千円)
4-2) 地域の健康づくり推進事業	<p>1. 保健師職能交流集会【重I-1】 目的：様々な分野で地域包括ケアを推進している保健師の取り組みを聞き、相互理解を深めるとともに、今後、連携しながら業務を推進する 開催日：令和3年10月 大田市 あすてらす</p> <p>2. 災害発生時における看護支援活動の整備【重V-1】 1) 島根県看護協会の災害マニュアルおよび事務局体制の見直し 2) 災害支援ナースフォローアップ研修 開催日：令和3年10月 浜田市で開催の島根県総合防災訓練に参加</p> <p>3. 医療安全に関する人材育成・連携に関する事業 1) 医療安全管理者養成研修（日本看護協会との連携研修）〔再掲〕 　・日本看護協会主催によるインターネット配信研修【オンデマンド】（35時間） 　・集合研修（5時間） 　　対象者：インターネット配信研修（35時間）をすべて受講し、受講証明書を発行された方 開催日：令和3年10月2日（土） 看護研修センター</p> <p>2) 医療安全推進研修会（島根県と共に） 3) 医療安全管理者交流会</p>	84 25 129 15 82
4-3) 出産・子育て支援事業	<p>1. 包括的母子保健推進における看護機能の強化をめざした取組み【重I-2】 1) 職能合同研修（保健師・助産師） 　テーマ：地域の母子包括ケアシステムの構築を推進するために 開催日：令和3年9月11日（土） 朱鷺会館</p> <p>2. 助産師職能交流集会【重I-2】 目的：助産師職能の現状と課題を知る・県内の院内助産、助産師外来、産後ケアの現状を知る 開催日：令和3年11月7日（日） 看護研修センター</p> <p>3. 関係機関への協力 　・男女参画支援事業等への参画</p>	390 230
4-4) 訪問看護師養成事業	1. 「訪問看護eラーニング」活用による訪問看護師養成講習会【重I-3】〔再掲〕 「訪問看護人材養成基礎カリキュラム」に準拠 開催日：令和3年5月18日（火）～12月22日（水） （分散型10日間・訪問看護実習3日間を含む）	656

5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業

事業細目	内 容	事業費 単位(千円)
5-1) 災害時の看護支援活動に関する事業	1. 災害支援ナース派遣調整合同訓練 大規模災害発生時に、日本看護協会・被災県看護協会を含む47都道府県看護協会と連携した災害支援の派遣ができる体制づくりを整える。	
5-2) 医療安全推進に関する事業	1. 看護職の医療安全・医療事故対応に関する事業 1) 日本看護協会との連携 ・「看護職賠償責任保険制度」加入の促進 ・医療事故調査等支援団体としての協力 2) 「医療・看護安全相談窓口」による相談、支援	
5-3) 看護に関する啓発事業	1. 「看護のこころ」普及事業 1) 「看護の日」記念のつどい 開催日：令和3年5月9日(日) 会 場：くにびきメッセ 多目的ホール ・看護の日記念式典 看護エピソード表彰式 ・看護のこころリレートーク ・日本看護協会2021年「看護の日・看護週間」イベント【LIVE配信】 2) 中・高校生などを対象とした看護業務についてのPR事業 ・進学ガイダンス 通年 ・看護出前授業 通年 2. 保健師職能委員会活動 1) 日本看護協会保健師職能委員会との連携による課題の検討と活動の推進 2) 各保健師団体組織との連携強化 3. 助産師職能委員会活動 1) 日本看護協会助産師職能委員会との連携による課題の検討と活動の推進 4. 看護師職能I（病院領域）委員会活動 1) 日本看護協会との連携による課題の検討と活動の推進 5. 看護師職能II（介護・福祉領域）委員会活動 1) 日本看護協会との連携による課題の検討と活動の推進	1,040 191

6. 施設の貸与に関する事業

事業細目	内 容	事業費 単位(千円)
6-1) 施設の貸事業	1. 公益事業への施設の貸与 • 学会、セミナーへの貸与 2. 収益事業における貸与 • 空きスペースの貸与	

7. その他本会の目的を達成するために必要な事業

事業細目	内 容	事業費 単位(千円)
7-1) 組織強化	1. 入会促進事業 1) 会員・施設の統計情報の活用 2) 看護協会未加入の施設への入会案内 3) 研修等を活用した非会員への働きかけ 2. 看護の政策課題の実現に向けた事業 1) 看護協会・看護連盟合同研修会（第1回） 2) 看護協会・看護連盟合同研修会（第2回） 3) 看護協会・看護連盟合同管理者・教育者セミナー 3. 広報活動 1) 公式ホームページの運用 ① 支部活動の広報充実 ② 委員会活動の広報充実 ③ 関連情報のリンク等 2) 広報誌「あかね雲」の発行による会員及び看護職、関係者への情報提供（年5回） 3) 教育関連情報の提供 別冊「令和3年度教育計画」の配付 4) 取材依頼への対応、マスコミを通じた広報活動	500 3,681
7-2) 涉外活動	1. 関係団体との連携 1) 関係団体開催会議への参加、委員等の派遣 2) 後援・推薦・協賛等依頼への協力 2. 日本看護協会諸会議等への参加 • 都道府県看護協会看護労働担当者会議 • ナースセンター事業担当者会議 • 都道府県ナースセンター相談員研修 • 会員情報管理情報交換会 • 都道府県看護協会教育担当者会議 • 全国准看護師理事会 • 都道府県看護協会災害看護担当者会議 • 都道府県看護協会政策責任者会議 • 地区别法人会・職能委員長会 • 都道府県看護協会広報担当役員会議 • 都道府県看護協会事務担当者会議 • 都道府県看護協会医療安全担当役員会議 • 全国看護基礎教育担当役員会議 • 都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議 • 都道府県看護協会図書室担当者研修会 3. 看護連盟との連携	350

事業細目	内 容	事業費 単位(千円)
7-3) 法人管理に関する事業	<p>1. 諸会議等の円滑な運営</p> <p>1) 公益社団法人島根県看護協会通常総会 令和3年5月29日(土) ビッグハート出雲</p> <p>2) 理事会 年6回以上</p> <p>3) 常務理事会</p> <p>4) 職能委員会</p> <p>① 保健師職能委員会 年5回以上</p> <p>② 助産師職能委員会 年5回以上</p> <p>③ 看護師職能委員会Ⅰ(病院領域) 年5回以上</p> <p>④ 看護師職能委員会Ⅱ(介護・福祉領域) 年5回以上</p> <p>5) 常任委員会</p> <p>① 教育事業委員会 年5回以上</p> <p>② 広報委員会 年5回以上</p> <p>③ 学会委員会 年5回以上</p> <p>④ 在宅ケア・訪問看護推進委員会 年5回以上</p> <p>⑤ 災害看護委員会 年5回以上</p> <p>⑥ 医療安全推進委員会 年5回以上</p> <p>⑦ 認定看護管理者教育運営委員会 年5回以上</p> <p>6) 特別委員会</p> <p>① 島根県看護協会訪問看護ステーション将来ビジョン検討委員会 年5回以上</p> <p>7) 推薦委員会</p> <p>8) 選挙管理委員会</p> <p>9) 監査会</p> <p>2. 事務局管理体制の強化</p> <p>1) 職員の人事管理・労務管理(就業規則等の変更・働き方改革等の対応)</p> <p>2) 役員・職員の福利厚生</p> <p>3) 職員の人材育成等</p> <p>4) 業務の効率化(内部業務の整理とマニュアル整備)</p> <p>3. 新会員情報管理システム(ナースシップ)の運用と活用の推進</p> <p>1) 未入会者への効果的な入会案内</p> <p>2) 会員及び施設への周知・説明</p> <p>4. 表彰・各受賞候補者の推薦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本看護協会名誉会員 ・日本看護協会長表彰 ・島根県看護協会名誉会員 ・島根県看護協会長表彰 ・その他各種表彰 <p>5. 日本看護協会の連携による会員の福利厚生事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害・慶弔見舞金の支給 ・「年金理解・資産形成」支援サービス、団体保険の周知等 <p>6. 看護連盟との連携(要望等)</p> <p>7. 看護学生等の訪問看護実習の受け入れ</p>	<p>2,540</p> <p>851</p> <p>64</p> <p>294</p> <p>286</p> <p>288</p> <p>215</p> <p>480</p> <p>18</p> <p>369</p> <p>338</p> <p>202</p> <p>107</p> <p>250</p> <p>100</p> <p>129</p> <p>86</p> <p>35</p> <p>1,174</p> <p>71</p>

報告事項

令和3年度 資金収支予算及び収支予算の概要

本会は、平成24年度からの公益社団法人への移行に先立ち、新公益法人制度に準拠した公益法人会計基準（20年会計基準）を平成23年度から適用しています。公益社団法人は法律上、損益ベースの収支予算書を作成する必要があります。従来から使用してきた「資金収支予算書」の作成は、法律上は任意ですが、公益法人の健全な維持・存続を確保するための予算管理の手段としては資金収支予算書が引き続き有効であることから、本会では、資金収支予算書の作成も会計処理規則で定めています。そのため、本会の予算書は、法令で必要となる損益ベースの収支予算書と従来からの資金収支予算書の2形式による構成としています。

令和3年度収支予算は、重点事業などの事業活動に必要な予算を確保しながら、公益社団法人の要件として本会に求められる次の公益認定財務3基準をクリアできる構成となっています。

①収支相償：公益目的事業に係る収入がその実施に要する費用を超えないこと

⇒公益目的事業の経常収益計は375,676千円、経常費用計は394,605千円であり、収入が費用を超えない見込みです。

②公益目的事業比率：公益目的事業会計に係る費用の割合が、収益事業等会計、法人会計費用を加えた事業費全体の50%以上であること

⇒公益目的事業の経常費用計は394,605千円、全体の経常費用は412,886千円であり、50%以上となる見込みです。

③遊休財産額：使途の定まらない蓄積した財産の額が公益目的事業に係る費用の1年分を超えないこと

⇒本会の遊休財産額は、令和3年度末で例年並みの3億円程度になる見込みで、公益目的事業の経常費用394,605千円を超えない見込みです。

令和3年度 資金収支予算書

(単位：千円)

科 目	予算額等				
	当年度予算額A	前年度予算額B	増減(A-B)	備 考	〔主な増減理由〕
事業活動収支の部					
事業活動収入					
特定資産運用収入	5,503	16,122	△ 10,619		
特定資産利息収入	406,086	436,911	△ 30,825		
会費等収入	10	10	0		
会費収入	10	10	0	研修センター運営基金・退職積立預金利息	
入会金収入	81,660	81,700	△ 40		
事業収入	78,000	78,000	0	会員 6,000名〔対前年増減なし〕	
事業収入	3,660	3,700	△ 40	入会者 366名〔対前年4名減〕	
事業収入	312,596	342,324	△ 29,728		
事業収入	15,655	19,741	△ 4,086	受講料収入〔新型コロナ等による受講者数減少等による減〕	
委託金収入	39,403	41,875	△ 2,472	島根県・日本看護協会委託事業収入〔隔年開催研修分等の減〕	
介護保険利用料収入	156,592	170,006	△ 13,414	訪問看護ステーション事業収入〔利用者・回数等の減〕	
健康保険利用料収入	99,350	106,886	△ 7,536	訪問看護ステーション事業収入〔同上〕	
居宅介護利用料収入	0	540	△ 540	訪問看護ステーション事業収入〔居宅介護支援事業廃止による減〕	
その他の利用料	1,596	3,276	△ 1,680	訪問看護ステーション事業収入〔利用者・回数等の減〕	
補助金等収入	9,720	9,806	△ 86		
補助金収入	1,400	1,486	△ 86	訪問看護ステーション支援事業費等補助金	
助成金収入	8,320	8,320	0	日本看護協会等助成金	
寄付金収入	500	500	0	企業からの寄付金	
雑収入	1,600	2,571	△ 971		
受取利息収入	268	273	△ 5	預金利息、T & Dホールディング株式配当金	
雑収入	1,332	2,298	△ 966	大同生命等手数料、貸室収入等〔日看協の旅費負担額の減〕	
他会計繰入金収入	0	0	0		

科 目		予算額等			
		当年度予算額A	前年度予算額B	増減(A-B)	
事業活動支出		400,583	420,789	△ 20,206	
事業費支出		387,272	406,485	△ 19,213	
役員報酬支出		7,509	7,540	△ 31	会長、業務執行理事報酬
職員給料支出		133,134	139,238	△ 6,104	職員給料[訪問看護ステーション職員数等の減]
臨時雇用賃金支出		22,639	29,414	△ 6,775	訪問看護ステーション非常勤職員等賃金[同上]
職員手当支出		61,108	62,968	△ 1,860	通勤手当、賞与、時間外勤務手当等[同上]
退職給付支出		3,360	3,480	△ 120	職員の中小企業退職金共済事業掛金[正職員数の減]
福利厚生費支出		36,516	35,759	757	社会保険料等
旅費交通費支出		14,269	17,791	△ 3,522	研修講師・委員会活動・各種事業協力員・職員旅費(出張減少による減)
通信運搬費支出		7,134	6,344	790	郵券料、電話料、宅配業者利用料等
消耗什器備品費支出		700	1,220	△ 520	訪問看護ステーション医療用具、訪問看護車両タイヤ代等
消耗品費支出		8,458	7,659	799	コピー用紙代、事務用品代等
修繕費支出		4,695	4,692	3	施設設備保全・訪問看護車両修繕費等
広告宣伝費支出		492	545	△ 53	新聞等広告費
印刷製本費支出		7,050	8,762	△ 1,712	協会機関紙・教育計画・各種研修報告書等印刷費
燃料費支出		2,520	2,660	△ 140	訪問看護車両燃料代
光熱水料費支出		6,316	6,149	167	研修センター・訪問看護ステーションの電気・ガス・水道・代等
使用料及び賃借料支出		34,260	33,315	945	事務機器等リース物品賃借料、研修会場使用料等
図書新聞費支出		1,209	974	235	書籍・新聞代等
保険料支出		3,412	3,603	△ 191	建物火災・役員等傷害・訪問看護車両任意保険料
諸謝金支出		10,353	16,397	△ 6,044	研修講師謝金[規定の見直し等による減]
涉外費支出		390	315	75	訪問看護利用者への供花料等
食糧費支出		1,171	1,596	△ 425	研修講師・協力員・委員会委員昼食代等
租税公課支出		5,313	4,974	339	消費税、訪問看護車両自動車税、収益事業に係る法人税等
負担金支出		2,041	2,223	△ 182	研修参加費負担金、協会・訪問看護ステーション加入団体会費等
寄付金支出		70	70	0	訪問看護ステーション災害時寄付金
委託費支出		10,872	7,561	3,311	研修センター・訪問看護ステーション清掃等(電子カルテ導入等の増)
衛生材料費支出		1,540	480	1,060	訪問看護ステーション衛生材料費
雑費支出		741	756	△ 15	口座振込手数料、訪問看護事業雑費等
管理費支出		13,311	14,304	△ 993	
役員報酬支出		3,100	1,980	1,120	会長、業務執行理事、非常勤理事、監事報酬
職員給料支出		3,000	4,230	△ 1,230	職員給料
職員手当支出		1,500	1,440	60	通勤手当、賞与、時間外勤務手当他
福利厚生費支出		1,450	1,800	△ 350	社会保険料、健康診断料他
総会費支出		2,753	2,809	△ 56	通常総会開催経費
理事会費支出		950	1,018	△ 68	理事会・常任理事会・監査会開催経費
旅費交通費支出		250	720	△ 470	日本看護協会通常総会予備代議員参加等旅費
保険料支出		284	284	0	役員損害賠償責任保険料
涉外費支出		10	10	0	手土産代等
租税公課支出		2	2	0	印紙税
雑費支出		12	11	1	口座振込手数料
他会計繰入金支出		0	0	0	

科 目		予算額等		
		当年度予算額A	前年度予算額B	増減(A-B)
投資活動収支の部				
投資活動収入		△ 14,873	△ 23,683	8,810
積立金等取崩収入		0	8,875	△ 8,875
退職積立金取崩収入		0	8,875	△ 8,875
投資活動支出		14,873	32,558	△ 17,685
積立金等積立支出		12,009	20,888	△ 8,879
研修センター運営基金取得支出		12,006	12,006	0
退職積立金取得支出		0	8,879	△ 8,879
施設整備積立預金取得支出		3	3	0
固定資産取得支出		2,864	11,670	△ 8,806
構築物取得支出		0	1,500	△ 1,500
車両運搬具取得支出		2,840	3,000	△ 160
什器備品取得支出		0	2,500	△ 2,500
土地取得支出		0	4,650	△ 4,650
訪問看護積立預金取得支出		4	4	0
リサイクル料預け金支出		20	16	4
財務活動収支の部		△ 1,023	△ 1,023	0
財務活動収入		0	0	0
リース債務収入		0	0	0
財務活動支出		1,023	1,023	0
リース債務支出		1,023	1,023	0
当期収支差額		△ 10,393	△ 8,584	△ 1,809
前期繰越収支差額		0	0	0
当期繰越収支差額		△ 10,393	△ 8,584	△ 1,809
備 考 [主な増減理由]				
年度末定年退職職員の退職金の取崩				
会員 6,000名				
年度末定年退職職員の退職金の事業活動への支出				
施設整備積立預金利息の事業活動への支出				
[訪問看護ステーション駐車場整備費の減]				
訪問看護車両購入費(2台)				
[職員出退勤管理システム整備費の減]				
[訪問看護ステーション駐車場用地購入費の減]				
訪問看護積立預金利息の事業活動への支出				
訪問看護車両購入に係るリサイクル料				

FAX送信票

令和3年度公益社団法人島根看護協会通常総会について参加できない会員の皆様で、看護協会に対してのご意見やご要望等がある場合には、この用紙に記載をされて、FAX送信をお願いいたします。

FAX送信先：公益社団法人島根県看護協会 事務局

FAX番号：0852-25-3157

FAX送信者氏名：

ご意見、ご要望等の記入欄

キ
リ
ト
リ

令和3年度 公益社団法人島根県看護協会通常総会についてのお知らせ

令和3年5月29日（土）にビッグハート出雲で開催予定の通常総会についてお知らせいたします。

- ・新型コロナウイルス感染症防止対策の観点から、理事会において通常総会の規模縮小の承認を受け今回は130名規模で開催します。
- ・総会に参加されない皆様は、出席代理人への委任状の提出にご協力をお願いします。
- ・令和3年度の役員等の改選は、立候補はなく、改選数と推薦数が同数でしたので、選挙は行いません。（定款施行細則第13条第2項の規定による）
- ・島根県看護協会の事業に関するご意見・ご要望を、前ページの「FAX送信票」または島根県看護協会ホームページの「看護協会事業に関するご意見・ご要望フォーム」にご記入いただき、送信をお願いします。

令和3年度 日本看護協会通常総会・全国職能交流集会のお知らせ

令和3年度日本看護協会通常総会ならびに全国職能交流集会は、規模を縮小して開催。代議員・一般参加者の出席はありません。

- ◆ 当日は、会員限定によるライブ配信を予定。（視聴のみ）
- ◆ 県看護協会において、Web配信視聴のためのサテライト会場の設置はありません。

詳細は、協会ニュース・日本看護協会HPをご参照ください。

松江市島根町における大規模火災で被災された皆さんに 心よりお見舞い申し上げます

会員の福利厚生についてのお知らせ

本会では会員の福利厚生の一環として、会員が罹災、死亡された場合、罹災見舞金又は死亡弔慰金をお届けします。

申請手続きは本会ホームページに詳細を掲載しておりますのでご確認ください。

災害・死亡弔慰金の申請は支部長又は施設代表者の証明を受けて会長へ申請してください。

また、日本看護協会からの罹災見舞金の手続きは、申請に基づいて本会で対応致します。

見舞金等の種類及び金額

【罹災見舞金】

- ①全焼又は全壊 20,000円 ②半焼又は半壊 10,000円 ③傾斜 10,000円 ④床上浸水 10,000円
⑤その他(傾斜、床上浸水同等と認められる場合又は居住する住宅からの避難指示(屋内退避指示を含む。)を受けた場合)
10,000円

【死亡弔慰金】

- ①死亡した場合 香料20,000円 ②会務上の事由で死亡した場合 香料30,000円

お知らせ

INFORMATION

第14回島根看護学術集会

日 時:2021年7月10日(土) 10:00~15:00

会 場:ビッグハート出雲

メインテーマ:「原点回帰 一世代を超えて伝えたい看護ー」

特別講演:「外から見た看護の世界、医療・看護への期待」

講 師:こしの りょう 氏(漫画家)

【入会のご案内】

本協会は、保健師・助産師・看護師・准看護師が自主的に会員となり運営する職能団体です。“県民の健康な生活”をめざして質の高い看護サービスを提供するとともに、看護職が安心して働き続けられる環境づくりを推進するための活動を行っています。

新しく看護職として働く皆様、まだ入会されていない方の入会をお待ちしております。入会についてのお問い合わせは下記にご連絡ください。また、本会ホームページに入会についての詳細を掲載しておりますのでご覧ください。

お問い合わせ先

公益社団法人島根県看護協会

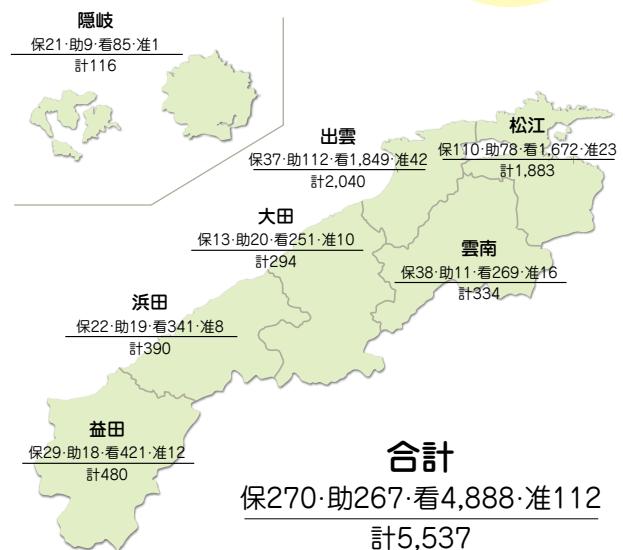
会員管理担当 春田

TEL:0852-25-0330

E-mail:shimakk@shimane-kango.or.jp

支部別・職能別会員数(合計)

(令和3年4月4日現在)



編 集 後 記

若葉の美しさに生命力を感じる季節になりました。

県内ではコロナワクチンの接種体制がスタートしています。

医療・保健・福祉現場で看護業務に従事をされる皆さまがご自愛されて、ご活躍いただきますように願っています。



【発行日】令和3年4月19日 【発行責任者】秦 美恵子 【編 集】公益社団法人島根県看護協会

〒690-0049 松江市袖師町7-11 TEL.0852-25-0330 FAX.0852-25-3157

<https://www.shimane-kango.or.jp> E-mail:shimakk@shimane-kango.or.jp

